



ありがとうございました

- 株式会社ワイズマート代表取締役社長の吉野秀行様から、一般寄附金として20万円の寄附を頂きました。これまでに頂いた寄附の累計額が60万円となったことから、市から同社に感謝状と記念品を贈呈しました。
- 株式会社東亜オイル興業所様から、児童生徒のスポーツの振興の一助として、プロバスケットボールチーム千葉ジェッツふなばしのホームゲーム招待券1,000人分と特製応援メガホン1,000個を寄附して頂きました。頂いた寄附品は、市内の児童生徒などに配布させていただきました。

第5回やちよサービス大賞が決定しました

八千代商工会議所では、市内全てのサービス事業者や会議所会員の中から、優れたサービスをつくり、届けることに積極的に取り組んでいる事



▲(株)東亜オイル興業所の社員の皆さん

業者を表彰しています。サービス大賞には株式会社東亜オイル興業所が、環境配慮などSDGsへの積極的な取り組みや地域と連携したサービスが評価され選ばれました。また、株式会社東あられ本舗およびあすも / 道明善裕税理士事務所が優秀賞を、フラワーショップショパンが地域感謝賞を受賞しました。受賞内容について、詳しくは八千代商工会議所ホームページをご覧ください。お問い合わせは同会議所 ☎483-1771へ

全学年に読書の楽しさを伝えました

開校から間もなく1周年を迎える阿蘇米本学園では、5～9年生の図書委員会の活動として、全学年の子ども達に、学校図書館の図書の紹介活動を行い、読書の楽しさを伝えました。義務教育学校である同校では、前期課程と後期課程の子ども達のつながりにより、リーダーシップや責任感を養っています。



▲1年生に本の紹介をする図書委員の皆さん

図書委員長の8年生の沢田さんは、「下級生に本を紹介するときには、わかりやすく説明することを心がけました。」と話してくれました。

この活動では、開校に当たり同学園設立準備委員会の綿貫委員長から、「学校図書の充実等に役立ててほしい。」と寄附された200万円を活用し、子ども達の希望を取りながら購入した図書を紹介しています。

八千代新川千本桜まつり2023が開催されました



▲遊歩道も多くの人で賑わいました

3月4日・5日に八千代新川千本桜まつり2023が道の駅やちよで開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響で4年ぶりの開催となる今回は、和太鼓演奏や源右衛門鍋、キッチンカーなどの出店のほか、夜には河津桜並木が自然エネルギーによりエコライトアップされ、会場は多くの来場者で賑わいました。

BOOK STREET 春の本祭り2023が開催されます

市内最大の本の交換市です。本を3冊持つと好きな1冊と交換できます。また、歩行者天国となった会場では、路上パフォーマンスのほか、素敵な飲食店や雑貨屋なども多数出展します。

▶日時 3月26日(日)午前10時～午後3時(雨天中止) ▶会場 八千代台北本通り(京成八千代台駅西口徒歩1分) ▶問い合わせ 八千代台まちづくり合同会社 ☎401-6419へ



ミニ・ガイド

- 精神障害者家族 対話の集い 精神障害者を身内に持つ家族が、悩みや心配ごとなどについて話し合う「対話の集い」を開催します。3月23日(木)午後1時30分～4時、プラッツ習志野(習志野中央公民館)北館集会所1。申し込みは、電話またはファクスで習志野八千代心の健康を守る会 渡邊 ☎453-6760へ
- ポリテクセンター君津受講生募集 ポリテクセンター君津では、専門的な知識や技能を習得するための職業訓練を行っています。

- ▶対象 離職中または転職を考えている人
- ▶募集科 ①テクニカルメタルワーク科5月生(6か月訓練)、②産業機械オペレーション科5月生(4か月訓練)、③CAD/機械加工科6月生(6か月訓練) ▶受講料 無料(テキスト代のみ自己負担1～2万円程度)
- ▶募集期間 ①②3月28日(火)まで、③4月11日(火)まで ▶見学会を毎週火曜日午後1時から実施(要申し込み) ▶問い合わせ 同センター訓練課 ☎0439-57-6313へ

会員募集

- ◆将棋サークル 将棋の自由対局により会員の親睦と棋力の向上を図ります。第1土曜日、第3月曜日 午前9時～午後4時30分。福祉センター。入会金500円、年2,000円。安部 ☎484-3487
- ◆福祉芸能部 新舞踊を演歌曲等で楽しく一緒に踊りませんか。体幹やきれいな姿勢を保ちたい人も。初心者歓迎。第2・4金曜日午前10時～正午。福祉センター。月2,000円。山崎 ☎482-5881

八千代歌壇

鶴岡 美代子選

声かけを禁じられて夫と面会い規則守れるわれを悲しむ
(大和田新田) 増尾 克子
見送りの輪のそとにいたと涙ぐむ成田空港に女孫の青春
(萱田町) 吉田 仁子
子が巣立ち靴の数へり皿もへり二階への階段のぼらぬ日も
(八千代台北) 水野大佳代
あり
雨のなか防災無線の声ながれ行方ふめい者の特徴を告ぐ
(大和田新田) 上野久美子
コロナ禍の悶え溶けゆく夕映えの千倉の浜は一望千里
(勝田台) 浅岡 弘子
ベランダで十分毎に仰ぎ見る赤銅色の月の満ち欠け
(下市場) 村越喜美子
父母の齢を越えし吾は今A-Iの世に戸惑いており
(勝田台) 杉本美恵子
澄める空凍てつく風に天を突くイチョウの枝にハトの遊べ
(米本団地) 橘 靖子
会ってすぐ「やあやあやあ」とクラス会充も白髪も十五に
戻る (八千代台北) 野原 隆志

選評 一首目、コロナ禍で、病院や施設での面会には制約があったが、貴重な面会時間だったゆえ、それを守ったことを悔いている。短歌は内心を詠むものなので、非正当的なことう歌も出来る訳だ。二首目、旅立つ人と充分別れを惜しめなかったという悲しみで、愛する人なのであろう。三首目、「靴」「皿」「階段」と材料は多いが、うるささを感じない。

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

二刀流高価な素振りコマージュナル 村上団地 押切 卓郎
外せないマスクは顔の一部です 勝田台 松野久美子
こんな苦なかつた苦と老いむかえ 緑が丘 黒木 麗
始まりは春バス停の雨宿り 米本 西澤はるか
早朝の日課のひとつゴミ拾う 勝田台 芹田 慶玉
こつ言えよよかつた口下手のざんげ 大和田 関川由美胡
来る坂に思案めぐらす老い独り 大和田新田 江頭 牛歩
御神輿のかつぎてたちは高齢者 村 上 佐藤 昌平
赤ちようちん横目で睨むドック前 大和田新田 羽村田 廣
やちよと咲く浮世の風に仁王立ち 緑が丘 関 正雄
おぼろ月夜桜ふぶきの花筏 吉橋 藤江 幸子



防災無線自動電話応答サービス
☎0120(970)911
24時間以内の防災無線放送の
無料通話
内容を確認できます